インターネット号外

東奥日報

2004年2月5日(木)
東奥日報社
〒030-0180 青森市第二問屋町3-1-89

黒川元町長を逮捕

東北町議選 無競争工作

野辺地署警 沢居元議長も

事情聴取のため野辺地署に入る沢居元議長（背中）＝5日午前11時54分

昨年四月の東北町議選の無競争工作に絡み、候補者と町長（当時）の間で助役就任密約の事実関係を捜査していた野辺地署と県警捜査二課は五日午後、候補者に助役就任を約束し、事実上立候補を取りやめさせたとして、公選法違反（公私の職務の提供の約束）の疑いで、同町議前、元町長の農業黒川勇一容疑者(67)と同法違反と電磁的公正証書原本不実記載・同供用の疑いで、転出届を出し選挙戦から退いた元町議会議長沢居勝雄容疑者(71)を逮捕した。

沢居勝雄元議長

黒川勇一元町長

調べによると、黒川容疑者は町議選告示の昨年四月二十二日ごろ、選挙を無競争とすることの見返りとして、沢居容疑者を助役とすることを約束、沢居容疑者の立候補をとりやめさせた疑い。沢居容疑者は、黒川容疑者から助役就任を供与するとの申し込みを受けて承諾、さらに、虚偽の転出届を提出した疑い。

事件の舞台となった東北町議選挙は、沢居容疑者に加え、伊賀義勝元町議(77)が転出届を出し、選挙戦から退くことで立候補表明していた十八人の無競争での当選が決まった。四月二十七日には投開票が行われ、沢居容疑者、伊賀元町議の得票は、転出していることから、すべて無効とされた。

(C)2004 THE TO-O NIPPO http://www.toonippo.co.jp/